

仕様書

1. 件名

搬送・供給モジュールおよびモジュールソータの既存カバー改良・設置作業

2. 研究の概要

産業技術総合研究所環境創生研究部門（以下、「産総研」という）では、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）開発事業「高度循環型システム構築に向けた廃電気・電子機器処理プロセス基盤技術開発／情報連携システム」において、先行事業「高効率な資源循環システムのリサイクル技術の研究開発事業」で開発した、搬送・供給モジュール（ベルトコンベア部：三機工業社製 SZE40-3.0C、トリガーセンサ：SUNX 社製 FX505-C2、レーザプロジェクタ：竹中オプティクス社製 LDC60660HFLW-A、資産名称：搬送供給試験用装置、資産番号：17AB3437）およびモジュールソータ（日本エリーズマグネチックス社製 KS-WIP-12、資産名称：モジュールソータ基本システム、資産番号：17AB3399）をさらに活用すべく整備し、連続操業や情報利用における課題を抽出している。

3. 作業の概要

本作業は、搬送・供給モジュールおよびモジュールソータについて、これまでの検討でメンテナンスロボットによる装置メンテナンスを行うためにはカバーに点検窓を設けることが必要であることが判明したため、搬送・供給モジュールを構成する暗室部は既存カバーの色などの改良、搬送・供給モジュールのロボット部は既存カバーに点検窓を設けるなどの改良、モジュールソータのロボット部は既存カバーおよび点検窓の改良をそれぞれ行うものである。

4. 作業の項目

- 4-1 搬送・供給モジュール暗室部の既存カバー改良
- 4-2 搬送・供給モジュールロボット部の既存カバー改良
- 4-3 モジュールソータロボット部の既存カバー改良
- 4-4 4-1～4-3で改良したカバーの設置

5. 作業項目別仕様

- 5-1 搬送・供給モジュール暗室部の既存カバー改良
 - ① 色:側面・正面共に日塗工 75-40L とすること。
 - ② 産総研が貸与するロゴシールのデータを元に作成したロゴシールを左右側面に貼付すること。貼付する位置は調達請求者に確認すること。
 - ③ 既存カバーの天井部は図 5-1-1 のように平たんになっているので、図 5-1-2 のように、曲面で

構成すること。

- ④ 暗室としての機能を満たすこと。



図 5-1-1 搬送・供給モジュール 右側面指示

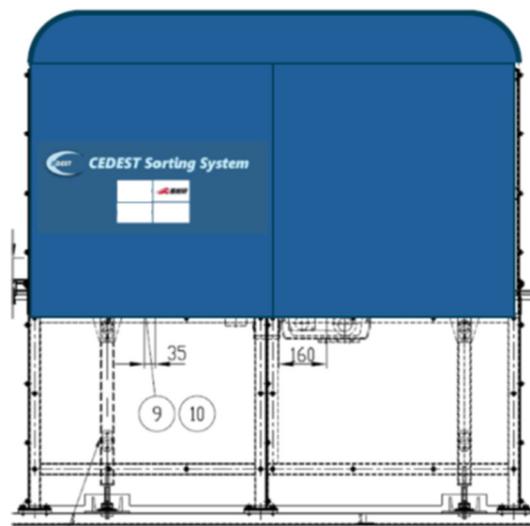


図 5-1-2 搬送・供給モジュール 天井部改造イメージ

5-2 搬送・供給モジュールロボット部の既存カバー改良

- ① 既存カバーに点検窓を新設すること。
- ② 点検窓は観音開き型とすること。寸法は横 555 mm×縦 792 mmとすること。
- ③ 色:側面・正面共に日塗工 75-40Lとすること。5-1と同じ色で統一すること。
- ④ 5-1②と同様にロゴシールを貼付すること。

⑤ 天井部は図 5-1-2 のイメージを踏襲し、一部曲面で構成すること。

5-3 モジュールソータロボット部の既存カバー改良

- ① 透明な既存カバーおよび点検窓を改良すること。
- ② 点検窓は現在の観音開き型の機能を保持すること。寸法は横 560 mm×縦 865 mmとすること。
- ③ 色:側面・正面共に日塗工 75-40L とすること。5-1 と同じ色で統一すること。
- ④ 5-1 ②と同様にロゴシールを貼付すること。
- ⑤ 天井部は図 5-1-2 のイメージを踏襲し、一部曲面で構成すること。

5-4 5-1～5-3 で改良したカバーの設置

- ① 5-1～5-3 で改良したカバーを元の場所へそれぞれ設置すること。

6. 貸与品

- ・既設カバーの図面など現状の寸法情報（搬送・供給モジュールのロボット部、モジュールソータの暗室部およびロボット部） 一式
- ・開発事業において関係のある機関のロゴシールのデータ 一式
- ・既存カバー 一式

7. 特記事項

- ・本作業におけるカバーの運搬、搬入、設置は受注者が行うこと。
- ・本作業においては、12 項に記載の設置場所における他の装置、設備に破損等の不具合が生じないよう十分留意すること。

8. 受注者の要件

- ・コンベア、画像処理による選別機の開発や製造の経験を有すること。

9. 納品確認試験

作業完了後に調達請求者立会いのもと、選別機毎に廃電子部品試料の選別試験を実施し、正常に動作することを確認すること。

10. 納入物品

- ・作業報告書 1 部（電子媒体または紙媒体）
 - ・改良した既存カバー 一式
- ※電子媒体の場合、原則として USB メモリ等の外部電磁的記録媒体は用いないこと。

11. 納入の完了

作業完了の後、「10. 納入物品」に記載された納入物品が過不足なく納入され、仕様書を満たしていることを確認して、納入の完了とする。

12. 納入期限、納入場所及び設置場所

納入期限：2025年10月17日

納入場所（作業報告書）：

〒305-8569 茨城県つくば市小野川 16-1

国立研究開発法人産業技術総合研究所 環境創生研究部門

つくばセンター西事業所 西-1 棟 4409室

納入場所（改良した既存カバー）・設置場所：

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町四丁 2 番 3 号

大栄環境株式会社 D I N S 関西 R A C 事業所 2 階

13. 付帯事項

- ・納入時には、本装置の安全操作及び一般的な保守について講習を行うこと。
- ・本作業完了後1年以内の故障については、その修理、調整等責任をもって無償で行うこと。
- ・本仕様書の技術的内容及び知り得た情報に関しては、守秘義務を負うものとする。
- ・本仕様書の技術的内容に関する質問等については、調達請求者と協議すること。また、本仕様書に定めのない事項及び疑義が生じた場合は、調達担当者と協議のうえ決定する。
- ・請負者の責において及ぼした損害は、請負者が賠償すること。
- ・搬入・設置完了後の養生材、梱包材は請負者が引き取り、適正に処理すること。